

令和5年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	山形交響楽団応援県民会議		
事業名	“35市町村 Thanks Project” & “Music Library Project” “YAMAGATA と世界を結ぶ Hub となる山響” … “YAMAGATA の魅力を音楽に載せて” 発信する		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	1,647,430 円
		うち助成金額	1,425,000 円
事業実施期間	令和5年8月29日～令和6年3月31日まで		

事業目的・実施内容

(事業目的)

＜山形の魅力を発信する… “YAMAGATAと世界を結ぶHub” になることで地方創生に貢献する＞山響の強い発信力を活かし、山形の魅力と山響の演奏を映像化。クラシック専門配信サイトである「カーテンコール」サイトにて配信を行うことで山形の魅力発信・誘客の一助となることを目指す。

＜35市町村Thanks Project…創立50年を経て、新たな聴取拡大を目指していく＞県民への感謝をこめて35市町村全てでアンサンブル演奏を繰り広げることで、未来を担う聴衆拡大と、文化の裾野拡大を目指していく。

＜Music Library Project…ITを活用/時と場所を越えて感動体験を提供＞映像をLibraryとして蓄積・配信することで会場にお越しいただく方だけではなく、広い範囲の方々に山響の演奏を山形の魅力をお届けする。

(実施内容)

① “35市町村魅力発信プロジェクト”として、県内35市町村での演奏会開催と映像制作を順次行うべく取り組んだ。本年度は以下の3市で開催し、自然環境と歴史が生んだ特徴ある文化圏の魅力を発信した。

○村山市(最上川美術館、2/23(金)、ヴァイオリン二重奏、来場者:約40人)

○山形市(道の駅「やまがた蔵王」、3/16(土)、ヴァイオリン二重奏、来場者:約150人)

○東根市(おいしい山形空港、3/28(木)、金管三重奏、来場者:約120人)

② 音楽映像のスペシャリスト、ドローン映像の名手を起用し、山形の魅力・音楽・クリエイターの魅力も含めてオール山形を発信した。

③ 山形美術館で企画展や常設展と連動したコラボコンサートを実施した。

○山形美術館(2/25(日)、フルート四重奏、来場者:約90人)



2/23 「最上川美術館」(村山市)



2/25 「山形美術館」(山形市)

## 事業の成果

クラシック専門配信サイト「カーテンコール」との連動によって、効果的な発信を行い、クラシック音楽専門誌「モストリークラシック」の表紙に山響が取り上げられるなど、コロナ禍におけるライブ配信と常任指揮者阪哲朗とのコンビネーションによって全国的な知名度を高めた。また、県内市町村において映像制作も順次進め、国内最大の配信メディア「U-NEXT」との連携により演奏と各市町村の観光地等の映像配信を行った結果、視聴者数は延べ3,000人となった。このように音楽と観光の親和性を発揮して、山形の魅力を広く配信することで誘客促進、山形の魅力認知に繋げられるものと考えている。アンサンブル活動においては、4公演の来場者数は約400人となり、聴衆の裾野拡大・賑わいの創出・地域の活性化に寄与することができた。

## 今後の展望

2023年からの山響3ヶ年VISIONでは、世界を視座にした計画を掲げる。“YAMAGATAの発信”は、青少年育成とともに山響の根幹をなす方針である。一昨年から蓄積した映像配信の実績に基づき、“YAMAGATAと世界を結ぶHub”を目指し、事業展開を図っていく。



3/16 道の駅「やまがた蔵王」(山形市)



3/16 道の駅「やまがた蔵王」(山形市)



3/28 おいしい山形空港 (東根市)

### 団体概要

団体名 山形交響楽団応援県民会議

代表者 会長 矢野 秀弥

★山形交響楽団の演奏会日程や最新情報はHPをご覧ください。

URL <http://www.yamakyō.or.jp>